

令和3年度「見える」安全活動コンクール応募資料

応募案①遠隔からの現場巡視による安全教育の実施

2021年9月27日

仙台支社 住宅事業部 工事部
建設デジタル推進部



エコ・ファースト企業
環境大臣認定

We Build ECO

応募案①遠隔からの現場巡視による安全教育の実施

■取組の背景

- ・技術系役員、安全管理指導者は、本社のある大阪や東京に駐在している。
 - ・建設現場は全国に点在している。（本事例は仙台）
 - ・現場へのICT機器の導入（ウェアラブルカメラ、定点カメラ、スマートフォン、TV会議システム）
- ☞ 地方の建設現場の状況を現場カメラで見える化し、リアルタイムで本社部門とつなぐことで「チームでの安全教育」を実施。



仙台住宅現場

■効果・メリット

- ・皆で同じ視点（カメラ映像による遠隔臨場）を共有しながら、安全指導が可能。
- ・現場への移動時間、移動コストの削減。
- ・新型コロナウイルス感染予防対策。

■その他PRポイント

- ・現場担当者以外も、現場への指導内容を視聴でき若手技術者の教育にも活用できる。
- ・現場カメラ映像は、過去映像も保存することで過去の工程に対する指導も可能。
- ・会議録画により、指導内容の記録保管にも有効。



東京・大阪駐在の技術指導者による、リアルタイムの安全指導



- ・指導に基づいた即時の是正対応の実施

応募案①取組の方法

